

平成22年度第2回看護学部教授会議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成22年5月12日(水) 10:30~12:40
出席者	(学部長) 桑名佳代子 (教授) 安齋由貴子, 伊藤ひろ子, 遠藤芳子, 小野幸子, 塩野悦子, 関戸好子, 武田淳子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 原玲子, MargaretChang, 真覚健, 峯岸直子, 宮林幸江, 山田嘉明, 弓谷行宏, 吉田俊子 (准教授) 桂晶子, 荻部明彦, 北岡晃子, 佐々木久美子, 菅原よしえ, 高橋和子, 高橋方子, 只浦寛子, 萩原潤 (講師) 鹿野裕美, 竹本由香里 (助教) 阿部智美, 井口巴, 岩岡美樹, 大池真樹, 大沼珠美, 小野寿江, 小山妙子, 河原畑尚美, 小松幸恵, 佐藤ゆか, 澤口利絵, 菅原亜希, 鈴木敦子, 相馬衣都, 田中美江, 長岡芳久, 平尾由美子, 松尾尚美, 山田志枝, 渡邊志乃 (53名中出席者50名) 事務部学務課 小山課長, 佐々木GL, 大津主任主査		
欠席者	山岸利次, 阿部幹佳, 西村亜希子		(職位別50音順, 敬称略)
署名人	桑名佳代子, 真覚健		
議 事 内 容			
<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 第1回教授会議事録の確認及び第2回教授会議事録署名人の指名について 平成22年4月2日に開催された第1回教授会の議事録の確認について諮られ, 原案のとおり承認された。続いて本教授会議事録署名人として真覚健教授が指名された。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>① 看護学部内規について 看護学部内規である「看護学部紀要投稿規程」と「看護学部紀要執筆要項」について, 頻繁に内容の見直しが行われること及び迅速な改正手続きのために内規集から除外することの提案がなされ, 審議の結果, 提案のとおり承認された。</p> <p>② 学部各委員会提出事項 [教務委員会] ・総合実習の単位認定者について 平成22年度総合実習領域別名簿により, 単位認定教員20名について諮られ, 原案のとおり承認された。 ・既修得単位の認定について 平成22年度編入学生10名に係る既修得単位の一括認定及び10名のうち1名の個別認定について諮られ, 審議の結果原案のとおり承認された。続いて, 平成22年度新入生のうち2名から申請のあった既修得単位の認定について諮られ, 審議の結果原案のとおり承認された。 [予算・財政委員会, 実習委員会] ・実習用携帯電話の購入について 小野幸子実習委員長から, 総合実習に向けた実習用携帯電話の配布計画を検討したところ, 39台が必要であり, 現有36台に対して3台不足することから, 契約内容の見直しを含めて新規購入費を業者から見積もった結果, 現在の契約を継続するよりも経済的であることの説明がなされ, その上で遠藤芳子予算・財政委員長から, 新規に38台(現有36台のうち1台は継続使用)の携帯電話を購入することについて提案がなされ, 審議の結果, 提案のとおり承認された。</p> <p>③ その他 なし</p> <p>(3) 報告事項</p> <p>① 教育研究審議会報告 平成22年4月21日に開催された第13回教育研究審議会の審議事項及び報告事項等について, 資料により報告がなされた。</p> <p>② 運営会議報告 平成22年度第1回, 第2回及び第3回運営会議の主な審議事項等について, 資料により報告がなされた。 第1回運営会議(4月6日開催) 第2回運営会議(4月14日開催) 第3回運営会議(4月28日開催)</p>			

③ 学部各委員会報告事項

[教務委員会]

- ・ 基礎ゼミについて、成果発表会と要旨提出に関すること及び学生と担当教員を対象としたアンケートの内容についての報告並びに5月12日予定されている全体レクチャーについての周知がなされた。
- ・ 振替日時等、総合実習期間中における他の授業に関する対応についての報告がなされた。
- ・ 6月16日に予定されている卒業研究オリエンテーションの内容について、当日の資料案等をもとに説明がなされた。
- ・ 平成22年度FDの日程等について説明がなされ、併せて全体会、共通教育部会及び看護学部部会への出席について周知がなされた。
- ・ 平成22年度授業評価について、学務入試委員会において決定された授業評価シートの内容について報告がなされた。
- ・ 学都仙台単位互換ネットワーク遠隔授業について、現在、本学からの提供科目が1科目のみであることから、提供を呼びかける旨の説明がなされた。
- ・ 休日等においてやむを得ず授業を実施する場合には、その旨を教務委員会に提出することとされているが、具体的な届出様式例が示された。
なお、土曜日や日曜日または夜間における実習の際に事務部に提出している学外演習届との関係についての質問があり、届出の目的等が重複しないよう事務部と確認、調整をすることとされた。

[キャリア開発委員会]

- ・ 平成22年5月1日現在における平成22年3月卒業生（第10期生）の進路状況についての報告がなされた。
- ・ 5月27日に予定されている平成22年度3年生向け第1回キャリアガイダンスのプログラムについての説明がなされた。
なお、併せて第2回キャリアガイダンスを11月8日（月）に予定していること及び時間については今後調整することの説明がなされた。
- ・ 看護学部4年生に関する平成22年度キャリア開発関係行事予定について説明がなされた。
- ・ 看護学部医療機関研究セミナーを6月16日（水）に開催することの説明がなされ、教員の来場についても周知された。

[入学試験委員会]

- ・ 平成23年度入学者選抜試験のスケジュールが決定したこと及びその内容について説明がなされた。
- ・ 平成23年度AO入試（社会人枠）の学生募集要項についての説明がなされた。
- ・ 平成23年度編入学（一般選抜・AO入試）の学生募集要項についての説明がなされた。
- ・ 平成23年度大学入試センター試験体制について、1月16日（日）が看護学部の担当であることの周知がなされた。

[広報委員会]

- ・ 平成22年3月6日及び7日に開催された中塚晴夫教授による公開講座（看護師・保健師・養護教諭のための情報処理）の内容、参加者数及び決算内容等についての報告がなされた。

[研究・紀要委員会]

- ・ 現在、中期目標に沿って査読基準等の整備を進めており、これに伴い紀要投稿規程や執筆要項の改正についても検討中であることの報告がなされた。
このうち、原著論文査読者数について、従来2名であったところを平成20年度に3名で試行し、平成21年度も同様に行った結果、意見が2対1と分かれた場合に単純に多数決では決定できず委員会で意見書を作成し判定したこと及び査読者の日程調整に時間を要すること等の理由から、今年度から2名とすることで運営会議の承認を得ていることの報告がなされた。
- ・ 発行スケジュール、論文提出上の注意事項及び査読者数が2名となったことに伴い原著論文提出部数が3部となること等、平成22年度看護学部紀要の演題募集についての説明がなされた。
- ・ 6月23日以降3回の開催を予定している研究会の日時、発表者等についての周知がなされた。
- ・ 上記の説明等に対し、査読者を3名から2名に削減した上で構成員が明らかな研究・紀要委員会委員が査読の判断に加わることについての検討経緯についての質問があり、このことについては、紀要発行責任部署として単純に多数決で決定できないという意見が多くを占め、複数の委員が意見書を作成しその上で決定するという方法は検討されたが、委員が明らかであることについては検討事項に挙げられなかったことの報告がなされ、なお、査読基準に関しては研究・紀要委員会で継続検討することとなっていることから、上記の意見を含め検討することとされた。

[実習委員会]

- ・ 6月30日（水）に予定されている宮城大学看護実習全体協議会の議題等についての説明がなされた。

- ・ 平成19年に案として作成され、案の状態のまま運用されていた「看護実習におけるインシデント・アクシデント発生時のガイドライン」について、内容を確認した上「案」を削除し、今後はこれに基づいて対応すること等の説明がなされた。
- ・ 実習指導教員研修会を8月4日または8月5日に開催することで調整中であり、内容についても実習委員会で検討中であることの報告がなされた。
- ・ 各看護領域に依頼していた平成21年度領域別実習におけるインフルエンザ対策及び実習で体験させたい看護技術の各アンケートについて、取りまとめ中であることの報告がなされた。

[保健委員会]

- ・ 平成21年度予防接種結果の概要について報告がなされた。
- ・ 平成22年度予防接種日程について説明がなされた。

④ その他

・ **国際シンポジウムについて**

フィンランドのタンペレ応用科学大学と共同でシンポジウムが行われることが決定し、日程については8月29日から9月4日の週の1日で調整中であること、看護学部からは4名の教員を渡航メンバーとして計画していること、メインテーマを「看護学の探求と看護実践の融合に向けて」とし2つのセッションに分かれ行われること等について、吉田副学部長から報告がなされた。

・ **教育関係機材の修繕等に関する学部担当者について**

4月21日に開催された教育研究審議会において、教育関係機材に不具合のあった場合の学部窓口を設けることとされたことを受け、吉田俊子副学部長が担当することとなったことの報告がなされた。

- ・ 研究委員会規程における6つの委員会の構成員について、資料により報告がなされた。

(4) その他

以上

議事録署名人

氏名 桑名 佳代子 印

氏名 真覚 健 印